

おおぞみ



広報 No.188

KOHO OGIMI 2010年 11月号



大宜味

「健康長寿の
いきいき輝く
文化の村」



おおらかな自然につつまれて 子ども達と生きもの観察

島袋義久村長3期目のスタートにあたって

II 大宜味村の未来のために村民の思いを実現し、「健康長寿のいきいき輝く文化の村」を目指してII

去る9月12日の選挙で3度目の当選を果たした島袋義久村長の就任式が10月7日(木)、役場第1会議室で行われ、多くの職員が出席しました。

盛大な拍手で迎えられた島袋村長は、職員を前に今後4年間の基本方針を述べ、「心を一つに、村政発展のために共に歩もう」と職員を激励しました。あいさつは下記のとおりとなっています。

はじめに

去る9月の村長選挙におきましては、役場職員をはじめ、村民の暖かいご声援・激励をいただき当選させてもらい、3期目の村政を担当することになりました。いろいろお世話になり、厚くお礼申し上げます。

今回の選挙結果を重く受け止め、村民の期待や声にどう応えていけるか、その責務を自覚する時、改めてその責任の重大さを痛感しているところであります。

向こう4カ年(3期目)の基本姿勢

これまでの実績と経験を活かして、3期目も、村民と共に歩み、「健康長寿のいきいき輝く文化の村」づくりのため、最重要課題として、次の5つを取り組んでまいります。

- ① 過疎対策
- ② 特産品シークワーサーの振興
- ③ 平和・教育・癒しの村づくり
- ④ 心優しい福祉の村づくり・地域全体で子育て支援づくり・総合福祉センターの建設整備

⑤ 個性あふれる文化の保存・継承

はじめに、最重要課題としています過疎対策は、定住環境の整備として、住宅環境の整備充実を行ってまいります。

産業振興策は、若者の働く場所づくりとして、光ファイバーの導入を活用して、企業誘致と自分で事業が起こせるよう企業への支援・促進をしてまいります。

観光については観光振興基本計画で謳っている「健康・保養・環境保全型観光」を目指して、ロングステイ施設の企業誘致等、大宜味型体験滞在・交流プログラムの実践、塩屋湾のカヌー体験、地元ガイド案内による集落散策・工芸体験などのエコツーリズムを村の全地域を挙げて推進し、総合産業としての観光産業を牽引力とした、大宜味村の産業振興に取り組んでまいります。

シークワーサー振興は、産地化に向けた取り組みをしてまいります。

加工施設の指定管理者は、今年度の操業に間に合うよう進めています。農家の経営安定化へ向けて、生

産体制の整備、1キログラム3円の生産助成と季別の特性(青切り、加工、フルーツ)を活かした消費拡大を実施していきます。

特に青切りシークワーサーに力を入れてまいります。また、消費拡大キャンペーンは先頭になって、全国規模で展開していきます。さらに、園地の低樹木化や用途別栽培管理を図って、生産農家の経営の改善と所得の向上を図ってまいります。

人材育成については、「人材を以つて資源と為す」の村是の実践に努め、心豊かで創造性、国際性に富む村民の育成と生涯学習の推進、研修、体験、交流事業を推進してまいります。

また、「人材育成基金」を活用して、現在行われているアメリカへの海外短期留学派遣事業等に加えて、地域活性化のための人材育成事業等も実施してまいります。教育環境の整備として、複式学級の改善策等子ども達が明るく元気で学べる環境をつくってまいります。

安心して子育てができる地域づくりとして、保育所を併設した子ども育成支援センターを結の浜に建設し、親が安心して子どもを預け、働ける環境をつくっていきます。また、乳幼児医療費助成の充実と健康な子ども育成のため、中学校卒業までの医療費の助成をしていきます。

若手職員から花束を受け取る島袋村長



福祉政策の基本理念として、いつも一人ひとりを大事にし、心安らげる地域、地域のみんなが地域全体のことを思いながら、一人でも独りぼつちにさせない、心温かい人情豊かな大宜味村をいつまでも大切にしていきたいと思います。お年寄りが、いつでも元気で頑張れるように、結の浜に、総合福祉センターを建設し、子ども達とおじいさん、おばあさんが交流できる拠点づくりを推進してまいります。

長寿日本一の復活の取り組みを進めていきます。自発的な自己健康管理の実践。予防保健・介護の充実に取り組んでいきます。

個性あふれる文化の保存・継承の取り組みとして、来年度は、喜如嘉の芭蕉布保存会が加盟する全国重要無形文化財保持団体の大宜味村大会を招致します。

三大プロジェクトについては、まず結の浜の利用計画として、村の新しい中核地区形成は、住宅区域では、村営住宅、住宅分譲が進められています。産業区域では、企業誘致に向けて、調整中です。交流広場や教育区域についても、スポーツ施設整備計画の取り組みをしていきます。

大工又の長寿と癒しの森整備についても、体験農園、コテージを整備し、都市地区との交流施設として、伝統工芸の陶芸・織物作りが体験で

きる施設の整備、豊かな自然環境が体感できる設備を設け、大保ダム湖周辺でのエコツーリズムとマッチした整備ができるよう進めていきます。

大宜味型体験滞在・交流プログラムについても、観光を中心とした、農業、林業、水産業、商工業が一体となった、魅力ある沖縄やんばるのふるさとづくりをし、国立公園、世界遺産登録に向けた動きもあります。大宜味村に來られた皆さんを、おもてなしの心で迎える施策を進めていきます。

ぶながやの里らしく、平和の心で、軍事基地いらさない・造らせない平和に村民が誇りを持ち、若者が夢と希望を抱ける「健康長寿のいきいき輝く文化の村」大宜味村、一人ひとりを大事にし、自然を大切に、一人でも独りぼつちになる人がいない社会、元気な村、大宜味村づくりを共に歩もう。

政策実現に向けてー全職員 の英知と実践力の結集を！

村民の福祉の向上・安心・安全な生活環境の整備、産業振興による持続的な雇用の確保、定住環境の整備で、適正な生活の確保等村民が住んでよかつたと思う村づくりに、全職員の英知と実践力を結集してい

きましよう。職員はこれまでの経験で得た実績を糧として、あらゆる施策の実現を信じて、やる気で頑張ることが大切なことです。地域行事への積極的な参加と村民の目線で共に笑顔で明るく村の人たちと接していきたいと思います。

また、時間は貴重な財産です。ゆとりを持って段取り能力を高め、迅速、且つ正確な職務の遂行に努めましょう。

職員の横のつながりでお互いの業務が能率的に行える仕組みを作りましょう。

まとめ

健康第一です。体調を整えながら共に、頑張ろう。

仲間を信じ、村民を信じ、住民サービスに共に歩もう。

村民の幸せづくり、村政の発展のために、継続は力なり、一人がみんなのために、みんなが一人のために

心ひとつにがんばろう、

前進あるのみ

平成二十二年十月

大宜味村長

島袋 義久

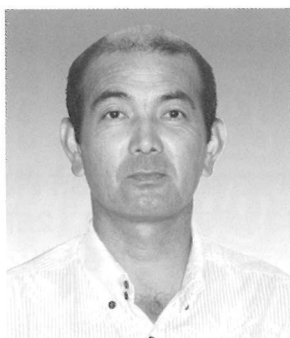
議長に金城勇氏

各委員長も決定

9月12日に行われた村議選挙で新しく議員が決まり、改選後初めての議会が9月28日に開催され、正副議長選挙が行われました。

その結果、議長に金城勇氏、副議長に平良嗣男氏が当選されました。

また、各委員会も決まり、総務常任委員会委員長に新城一智氏、経済建設常任委員会委員長に宮城辰徳氏、議会運営委員会委員長に前田孝氏が選任されました。



議長 金城 勇 氏



副議長 平良 嗣男 氏

平成21年度大宜味村一般会計・特別会計決算審査意見書(抜粋)

審査意見 大宜味村監査委員 前田國男、大城佐一

審査の結果、一般会計、各特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は法令に準拠して作成されており、関係帳簿及び証拠書類と照合し、決算審査基準並びに審査主眼に基づいて審査した結果、決算計数に誤りはなく、予算の執行はその目的に添って執行されており、それぞれの事務事業は厳しい財政状況の中にもかかわらず積極的な財産運営がなされ、予算執行の面でも効率的な執行の努力がなされて、おおむね所期の成果をおさめているものと認めた。

一般会計においては、厳しい財政事情の中で財政収支の均衡保持に努めた結果である。しかしながら、財政諸指数からみるとなんとか健全財政を維持しているところであり、財政構造の弾力性を判断する経常収支比率を見ると本村の財政構造に硬直化が進みつつあることを真摯に受けとめ自覚すべきである。今後とも健全財政の維持に積極的な努力を重ね村勢の振興発展に努力されたい。また、村税においては多額の不納欠損額と収入未済額、負担金、使用料の収入未済額、財産収入の収入未済額、そして学校給食費の収入未済額があることは遺憾である。尚、当年度にあたっては、県の相互併任制度を用いて、個別訪問や預金口座差押え等を行い、徴収に積極的に取り組みをして、成果をあげていることは評価する。また、村税等収納率向上対策本部を積極的に開催し、収納率向上に全庁挙げて取り組みされたい。

国民健康保険税において不納欠損額と収入未済額があることは、誠に遺憾である。滞納者に対する実態調査に基づき、文書及び電話での催告や個別訪問等取り組むことは勿論のこと、未申告者への啓発を徹底し、悪質な滞納者に対しては毅然たる態度で対応するなど、未収金の縮減に向けた努力をされるよう強く望む。

医療費増額の抑止策として特定検診が始まり、2年後(平成24年度)の受診率65%が達成できない場合は国保税へのペナルティーが課せられるなどの可能性があるため、村民の健康保持対策をはじめ、健康づくりの施策を積極的に展開し、また、ジェネリック医薬品の推奨に今後とも取り組みをされたい。

平成20年度より新設された後期医療会計については、普通徴収保険料において、収入未済額が前年度より増加している。今後とも増加が懸念されるため、滞納者への納付指導を行うなど、収入未済額の縮減に向け、より一層努力された。

簡易水道事業特別会計は、村民の日常生活に直結し、漏水管修繕等鋭意実施され村民の生活向上に努力されている。今後とも清浄で豊富低廉な生活用水の供給に努力して、万全を期されたい。

下水道は、地域住民の生活環境の改善を図るとともに、河川、海域等の公共用水域の水質を保全するため設置されたものである。将来的な健全財政の基盤づくりも見据えながら一層努力されたい。

予算の執行について

一般会計

ア 歳入の状況

歳入決算額は、当初予算額31億7,290万8千円に補正予算額3億7,644万3千円と繰越事業費6億7,498万6千円(北部広域ネットワーク整備事業、定額給付金事業、道路新設改良事業等)を加えた予算現額は42億2,433万7千円で、調定額41億3,753万9,519円に対して収入済額は34億1,218万2,242円でその収納率は82.5%、対前年度比で1.2%増加している。不納欠損額は533万3,300円(全額村税のみ)で、前年度に対して1,818万6,500円(77.3%)の減となっている。収入未済額の7億2,002万3,977円は対前年度比で3,734万1,230円(4.9%)の減となっている。現在のところ、多額の収入未済額があることを厳しく認識し、将来へ向けて健全財政を維持できる体制づくりに万全を期されたい。

また、不納欠損処分を行う場合は、多数を占める善良なる納税者との均衡を考慮し、時効中断または時効停止等の措置をとるなど最大限の努力を行い、納税者の税負担に対する公平と信頼感を損なうことのないようこれの一掃に全力を挙げて取り組むべきである。

歳入決算額の収納率の状況は第28表のとおりである。

イ 歳出の状況

歳出決算額は、当初予算額31億7,290万8千円に補正予算額3億7,644万3千円と繰越事業費6億7,498万6千円を加えた予算現額は42億2,433万7千円となり、支出済額は33億3,049万8,125円で、その執行率は78.8%で前年度に比べ1.8%低下している。翌年度繰越額は7億5,053万5千円(主に子ども手当システム委託料、村立診療所及び医療施設整備事業、道路改築事業、公営住宅整備事業等)17.8%となっている。

不用額は1億4,330万3,875円(3.4%)で、前年度に比べ3,623万2,947円(33.8%)増加している。不用額の中には未執行によるものも含まれており、執行残や未執行のものについては現状を十分掌握し、予算補正で対処されたい。

歳出決算における執行率の状況は、第31表のとおりである。

第28表 歳入決算額の収納率の状況

(単位:千円・%)

区 分		平成21年度		平成20年度		平成19年度	
		決算額	収納率	決算額	収納率	決算額	収納率
1款	村 税	189,825	87.5	191,717	78.8	182,537	78.7
2款	地方譲与税	28,536	100	30,531	100	30,664	100
3款	利子割交付金	469	100	526	100	540	100
4款	配当割交付金	66	100	102	100	496	100
5款	株式等譲渡所得割交付金	60	100	47	100	133	100
6款	地方消費税交付金	23,429	100	21,983	100	23,421	100
7款	自動車取得税交付金	6,382	100	10,162	100	9,958	100
8款	地方特例交付金	4,436	100	2,503	100	1,761	100
9款	地方交付税	1,399,051	100	1,362,639	100	1,298,708	100
10款	交通安全対策交付金	1,066	100	1,099	100	1,097	100
11款	分担金及び負担金	17,953	98.8	16,286	83.3	14,996	100.0
12款	使用料及び手数料	33,175	74.5	34,292	77.6	28,795	72.0
13款	国庫支出金	873,469	63.7	576,366	50.1	220,870	42.3
14款	県支出金	129,534	95.8	304,193	99.9	388,299	98
15款	財産収入	11,520	19.6	13,805	22.6	9,066	16.1
16款	寄附金	2,500	100	2,660	100	864	100
17款	繰入金	71,790	100	182,900	100	895,973	100
18款	繰越金	150,279	100	134,314	100	85,659	100
19款	諸収入	125,235	47.8	181,763	65.9	162,112	63.3
20款	村債	343,407	100	321,300	100	163,707	100
歳入合計		3,412,182	82.5	3,389,188	81.3	3,519,656	87.3

第31表 歳出決算額の収納率の状況

(単位:千円・%)

区 分		平成21年度		平成20年度		平成19年度	
		決算額	執行率	決算額	執行率	決算額	執行率
1款	議 会 費	56,286	98.6	56,876	99.3	57,142	99.7
2款	総 務 費	740,426	93.1	451,487	57.9	418,133	98.8
3款	民 生 費	561,670	98.4	456,055	87.4	444,437	96.7
4款	衛 生 費	323,952	83.4	259,060	99.3	229,679	98.7
5款	労 働 費	0	0	0	0	0	0
6款	農 林 水 産 業 費	218,175	96.9	376,846	95.6	467,753	97.7
7款	商 工 費	33,118	55.8	7,075	91.1	5,655	98.7
8款	土 木 費	579,734	45.9	780,339	74.7	320,939	45.9
9款	消 防 費	117,660	100.0	120,287	99.8	115,237	100
10款	教 育 費	300,623	96.6	259,968	91.5	268,245	97.1
11款	災 害 復 旧 費	1,065	68.1	1,742	90.5	1,253	98.3
12款	公 債 費	308,250	99.7	346,396	99.9	380,822	99.8
13款	諸 支 出 金	89,539	98	122,779	100.0	677,527	99.9
14款	予 備 費	0	0	0	0	0	0
歳 出 合 計		3,330,498	78.8	3,238,910	80.6	3,386,822	87.2

第1表 会計別歳入歳出決算額

(単位:円)

会計名	予算現額	決 算 額			翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
		収入済額	支出済額	差引残額		
一 般	4,224,337,000	3,412,182,242	3,330,498,125	81,684,117	2,076,000	79,608,117
国 保	599,045,000	597,016,210	576,567,099	20,449,111		20,449,111
老 保	31,211,000	31,208,835	4,971,173	26,237,662		26,237,662
簡 水	294,024,000	275,825,174	267,579,613	8,245,561		8,245,561
下 水	49,068,000	45,467,389	44,540,611	926,778	84,000	842,778
後 期	36,811,000	36,642,309	36,560,522	81,787		81,787
合 計	5,234,496,000	4,398,342,159	4,260,717,143	137,625,016	2,160,000	135,465,016

やんばるの産業まつり

「ホップ・ステップ・やんばるの地域力大集合」をテーマに北部12市町村の特産品や加工品など、北部地域の魅力を紹介する「第26回やんばる産業まつり」（主催北部振興会）が10月9日（土）・10日（日）の2日間、名護市のネオパーク沖縄で開催されました。



島袋村長らによるテープカット

北部振興会の会長を務める島袋義久村長は、開会式で「北部全体の特産品が集まり、北部地域の活性化、そして文化・経済交流の場としての催しになっている。イベントも用意され、大人から子どもまで楽しめる企画となっているので、ぜひ足を運んでほしい」と来場を呼びかけました。



大宜味村の特産品をPRする島袋村長

会場では、市町村ごとに展示コーナーが設けられ、多くの来場者で賑わいを見せていました。大宜味村のブースには、シー



所狭しと並べられた大宜味村の特産品

クワサーやクガニ麺、地酒、といった大宜味村の特産品が多数並べられ、見る人を楽しませていました。役場職員の宮城久美子さんは「シークワサーを主体に構成し、手にとって見るのができ、興味を持ってもらえるように展示に工夫をこらした」と話してくれました。

また、展示即売場には村農山漁村生活研究会とシークワサー産地振興協議会が共同でテナントを出し、シークワサーやシークワサージュース、シークワサーたっぴら菓子などを販売し、売れ行きは良好で、特に完熟シークワサーを利用したシャーベットは子どもから大人まで人気を博していました。

辺土名高校を取り囲む恵まれた自然環境

辺土名高校の周辺には、多種多様な自然が広がっています。やんばるの豊かな自然の中にあり、それを活用した教育は他には真似できない特殊なもので、やんばるに環境科があることの意義は大きいのではないのでしょうか。

辺土名高校環境科の卒業生としてツアーに参加した金城有砂さん（名桜大学）は、「今回の環境祭で多くの人に環境科のことを知って欲しい。調査がしたくても自然がないと出来ないの、海、山、川とやんばるの豊かな自然に囲まれた辺土名高校の環境は恵まれている」と力強く話してくれました。



大宜味村の貴重な景観の紹介や環境問題について村の取り組みを展示しました。

辺土名高校「やんばる環境祭」

「みんなに届け！やんばるの森から送る環境メッセージ」をテーマにした第1回「やんばる環境祭」が、10月16・17日の両日、辺土名高校で開催されました。同校は今年で環境科設立10周年を迎え、その記念として今回の「やんばる環境祭」が企画されました。

「やんばる環境祭」の一環として、大宜味、国頭、東の三村協力のもと、官学が協力して地域の貴重な自然環境を紹介し、環境祭を盛り上げていこうと「やんばるの森体験ツアー」が10月16日（土）、各村を会場に行われました。

大宜味村は、「饒波川の水生生物とバタフライウォッチング」と題した生きもの観察を企画し、安座間安史氏と、島袋徳正氏を講師に迎え、日頃辺土名高校環境科の生徒が調査・研究のフィールドにしている饒波集落を利用してツアーを開催しました。

子どもたちと生きもの観察

当日は晴天に恵まれ、小学生22名、大人5名が参加し、辺土名高校環境科からは生徒2人と、同学科の卒業生2人がガイドとして加わりました。

小学生のアドバイス役を務めた新城香菜さん（環境科1年）は、「今回、子どもたちは心から楽しめたと思う。このようなツアーは環境科特有なものなので、環境科のことも含めて多くの人に注目してもらいたい」と話しました。



バタフライ・ウォッチングを楽しむ子どもたち

大宜味村交通安全推進村民大会

日本一交通安全な村をめざして

平成22年秋の全国交通安全運動の一環として、大宜味村交通安全推進村民大会主催、村交通安全推進協議会が9月22日(木)、大宜味小学校体育館で開かれ、村内小中学生や関係者ら170名余りが参加しました。

大会では、交通安全作文コンクールの入賞者の発表が行われ、9人が表彰されました。小学生から一般まで6人の意見発表もあり、飲酒運転根絶や交通安全の大切さを訴えました。

同協議会の会長を務める島袋村長は「交通事故を防ぐためには、事故をなくしていくことが、地域全体で声をかけあうことが大切です。今日の大会を通して、交通マナーを再確認し、大宜味村を全国一、世界一安全な場所にしていきましょう」と呼びかけました。

交通安全作文コンクール受賞者は、次の通りです。

名護警察署長賞 高原久広(喜如嘉小5年)

名護地区交通安全協会会長賞

崎山美波里(大宜味小6年)

山川要(津波小3年)

村交通安全推進協議会入賞

山上爽太(喜如嘉小3年)

名嘉慶(塩屋小2年)

照屋笑夏(大宜味小2年)

比嘉喜和(塩屋小6年)

松田美佐紀(津波小6年)

新城夢乃(大宜味中2年)



交通安全作文コンクールで表彰された生徒たち

第63回 村陸上競技大会

大宜味村体育協会(宮城重徳会長)主催の第63回大宜味村陸上競技大会が9月26日、大宜味小学校グラウンドで開催されました。村内各字から14チームが参加し、秋晴れの天候にも恵まれ、トラック25種目、フィールド競技21種目で熱戦が展開され、見事、塩屋が総合優勝2連覇を成し遂げ、6度目の優勝に輝きました。

今年も、例年以上に新たな記録が生まれ、トラック競技4種目から大会の歴史に名前を刻む選手たちが出ました。記録更新のアナウンスが流れると会場内から大きな拍手と歓声が響いていました。

国頭郡陸上競技大会でも、勢いそのままにトラック競技4種目と、フィールド競技1種目から優勝者が輩出されました。優勝には到らなかった選手もあと一歩という粘りを見せ、実りのある大会となりました。

大会結果

	男子	女子	壮年	総合
1位	喜如嘉	塩屋	塩屋	塩屋
2位	塩屋	謝名	喜如嘉	喜如嘉
3位	根路銘	喜如嘉	謝名城	謝名城

村陸上競技大会新記録

種目	選手名	記録
一般男子200m走	濱元貴裕(根路銘)	23秒8
一般女子100m走	知念美琴(塩屋)	13秒7
一般女子800m走	知念美怜(塩屋)	2分45秒6
一般女子400mリレー	塩屋	60秒4

国頭郡陸上競技大会優勝者

種目	選手名	記録
一般男子100m走	濱元貴裕(根路銘)	10秒79
一般男子10,000m走	平良長真(謝名城)	33分29秒73
一般男子1,600mリレー	大宜味村	3分35秒43
一般女子100m走	知念美琴(塩屋)	13秒21
一般女子走高跳	平良優希(謝名城)	1m40



村陸上で新記録を樹立した選手たち



1,600mリレーのアンカーを務め、00.1秒の接戦を制した濱元貴裕君(写真中央右)

押川区を舞台にシークワサーを全国にPR

NHK総合テレビで放送されている生活情報番組「ゆうどきネットワーク」の取材(中継生放送)が9月27日、押川区で行われました。企画内容は、沖繩シークワサーと山梨ぶどう、それぞれが当地自慢のフルーツを中継で対決するというもの。白鳥哲也アナウンサーの進行のもと、古我知和子さんのシークワサーを活用した料理の紹介や、金城笑子さんが考案したシークワサーの絞りかすを使った料理「あがらさー」の実演クッキング、シークワサーを使うマジックショーが行われました。

また、「達人の技」と題したコーナーでは、シークワサー一筋60年、御年86歳になる下西ヨシコさんが出演し、実際に脚立に上り、見事な手さばきでシークワサーをもぎ取る技を披露しました。

撮影の最後は、婦人会や見に来た住民の方たち全員で「シークワサー最高!! 負せらんどー」「沖繩のシークワサーよろしくねー」と声を合わせ、シークワサーを全国にPRしました。

撮影後、番組に出演した金城笑子さんは「シークワサーが、一過性のブームではなく、息長く全国に浸透して欲しい。今日の全国放送が次につながっていくと思う」と話しました。



糸芭蕉を使って自然織り体験

NPO法人大宜味つばきの会(平良治男会長)は9月25日(土)、「野草木自然織り」主宰の出口富美子さんを講師に招き、「糸芭蕉で自然織り体験を楽しむ」と題した体験教室を大宜味村字大宜味の山茶苑(つばきえん)で開催しました。

生徒は午前と午後の部で、それぞれ10人が参加し、事前に講師講習会に参加した5人が指導役としてつぎました。生徒たちは出口先生が考案した簡易織り機を使い、モクマオやフクギ、ノの根(つ)で色づけされた3色の糸芭蕉を織っていく作業を楽しみました。出口先生や講師の指導を受けながら、最初は慣れない手つきだった受講生たちも、作品が完成に近づくとつれづれ要領をつかみ、それぞれ個性豊かな色合いのコースターに仕上げました。

今回生徒として参加し、芭蕉にもはじめて触れたという中曾根喜子さんは「楽しくて夢中になった。今回の体験のような楽しみがあるのはいいこと。参加してよかった」と笑顔をこぼしていました。つばきの会の儀保直弘さんは「学校で教えたり、山歩きの日天対策に利用するなど、新しい可能性を模索している」と今後の活用を期待をよせました。第2回の体験教室は、11月28日(日)に開催が予定されています。問い合わせ先は、大宜味つばきの会 0980-441-3175



お知らせ

暮らしに役立つ
情報コーナー

いざみ インフオメーション

沖縄県知事選挙

下記の日程で沖縄県知事選挙が執行されます。あなたの大切な一票を宜しく願います。

【選挙期日】 平成22年11月28日(日)

【投票時間】 午前7時～午後8時

【投票所】 各小学校多目的教室

※喜如嘉小学校は体育館

当日投票ができない方は期日前投票ができます

【期 間】 平成22年11月12日(金)～

11月27日(土)

【投票時間】 午前8時30分～午後8時

【投票所】 大宜味村役場第2会議室

(旧法務局)

県内の他の市町村に滞在中で、当日または期日前投票ができない方は不在者投票ができます。詳しくは選挙管理委員会へお問い合わせください。

大宜味村選挙管理委員会

電話 0980-44-3001

年末調整説明会について

年末調整及び法定調書の作成のしかたについての説明会を、下記のとおり開催します。

開催日	会 場	対象市区町村	時 間
11月18日 (木)	名護市民会館 大ホール 名護市港2-1-1	名護市、本部町、今帰仁村	10:00～12:00
		国頭郡(本部町及び今帰仁村を除く)、伊平屋村、伊是名村	13:30～15:30

- ご出席の際は、「出席票」及び「年末調整のしかた」等の関係書類をご持参ください。
- 関係用紙は、「出席票」に必要部数を記載の上、説明会会場にてお受け取りください。

★関係用紙については

- ・税務署総合窓口でも配布しております(郵送による配布は行っていません)。
- ・複写式でない用紙については、コピーにより使用することもできます。
- ・国税庁ホームページ【<http://www.nta.go.jp>】からアウトプットして使用することもできます。

《お問い合わせ先》

名護税務署0980-52-2920

- ◎国税についての一般的な質問は、音声案内に従い「1」をプッシュしてください。
- ◎個別のご相談は、音声案内に従い「2」をプッシュください。
 - 年末調整について………法人課税部門(内線36)
 - 源泉徴収票等の書き方について………管理運営・徴収部門(内線22)
- ※説明会会場へのお問い合わせは、ご遠慮ください。

NPO法人どうぶつたちの病院 からのご案内
人とペットと野生動物が共生できるやんばる!を目指して

飼いネコの避妊・去勢手術 支援事業

やんばる3村(国頭・大宜味・東)の飼いネコ(限定100匹)を対象に無償で避妊・去勢手術とマイクロチップの挿入を実施します。



※村への登録費は別途支払う必要があります。詳しいことについては大宜味村役場建設環境課にお問い合わせください



お問い合わせ先

大宜味村役場建設環境課0980-44-3280 または
NPO法人どうぶつたちの病院090-1510-8917

本事業は郵便事業株式会社による平成22年度動物愛護寄附金配分事業による助成を受けて実施します

国民年金

毎年11月上旬には「社会保険料控除証明書」が送付されます
国民年金保険料は社会保険料控除の対象

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税の社会保険料控除の対象となります。国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合には、毎年1月1日から12月31日までの間に納付(納付見込みを含む)した国民年金保険料の額を証明する書類の添付等が必要です。

毎年11月上旬に送付

このため、生命保険会社等が発行する控除証明書と同様に、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(ハガキ)が、日本年金機構から毎年11月上旬に被保険者の方に送付されます。

証明内容は、本年1月から9月30日までの間に納付された国民年金保険料額と、年内に納付が見込まれる場合の納付見込み額です。

お問い合わせ

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」についてのお問合せは、控除証明書専用ダイヤルへお電話してください。

控除証明書専用ダイヤルは0570(070)117です。

※一般固定電話の場合、市内通話料金のみでご利用いただくことができます。

IP電話等の方は、03(6700)1130へおかけください。

【専用ダイヤルの開設期間】

控除証明書が送付される11月上旬から確定申告が終了する3月上旬頃までの予定です。

【受付時間】

・月～金曜日：午前8時30分～午後5時15分。ただし、月曜日(月曜日が休日の場合は火曜日)は、午後7時まで受け付けします。

・第一王曜日：午前9時30分～午後4時。

※祝日、12月29日～1月3日はご利用できません。

簡易カンキツグリーンニング病 診断キット(スクラッチ法)の紹介

カンキツグリーンニング病を根絶するためには病
気にかかった木をすみやかに伐採し、キジラミに
よる感染拡大を防ぐ必要があります。現在、簡易
的に診断する方法(スクラッチ法)が開発されてい
ます。

特別な試薬なども使わず約2分で終わり、
90%以上の精度で診断が出来ます。葉が黄色に
なつて心配な状態のシークワーサーやカーブチー
などのカンキツがあれば各自で診断を試してみま
しょう。

こちらのキットはシークワーサー振興室に置いて
ありますので必要な方はもらいに来てください。



簡易診断キット(スクラッチ法)キットの内容

- ・ビニールパック(大きさの目安 縦7cm、横5cm)
- ・サンドペーパー(120番くらい)
- ・水(水道水でよい)
- ・ヨウ素溶液(ヨードチンキでよい)
- ・白い紙

集落内でのカンキツグリーンニング病の
調査を進めています。

ご理解、ご協力よろしくお願ひ致します。

詳しいことにつきましては、シークワーサー振興室
(44-3084)までお問い合わせ下さい。



Tour De Okinawa 2010 交通規制についてのご協力のお願い

ツール・ド・おきなわ2010大会が平成21年11月13日(土)、14日
(日)に開催されます。大会の開催に伴い、下記のとおり交通規制
が行われます。

住民の皆様には、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、交通規制に
ついてのご理解・ご協力をお願い致します。

■交通規制日時:平成22年11月14日(日) 7:35~9:55

■交通規制区域:国道58号線(大宜味村全域)

《お問合せ先》NPO法人 ツール・ド・おきなわ協会 大会事務局
〒905-0006 沖縄県名護市宇字茂佐1399-2(北部会館2階)

TEL:0980-54-3174 FAX:0980-54-3168

Website <http://www.tour-de-okinawa.jp> E-mail info@tour-de-okinawa.jp

地デジ機器購入支援します

地デジ機器の購入費用等の一部(最大12,000円)を支援
します。

〈支援対象〉下記の条件をすべて満たした世帯のみとなります。

1. 沖縄県在住世帯
2. 現在、世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯
3. 平成21年12月1日以降に初めて対象機器を購入した世帯
4. 受信機等の購入などが、領収書などにより確認できること
5. 総務省が実施する地上デジタル放送受信機器購入等支援事業の支援を受けられない世帯であること

《お問い合わせ》

地デジ支援し隊事務局 TEL098-951-2700

(平日9:00-17:00)

ホームページ <http://www.pref.okinawa.jp/chide-ji/>

税務署からのお知らせ

相続又は贈与等に係る生命保険契約や
損害保険契約等に基づく年金の税務上の
取扱いの変更について

相続、贈与等により取得した生命保険契約や損害保
険契約等に係る年金の所得税の取扱いを改めることと
しました。

この取扱いの変更により、所得税の還付を受けること
ができる場合があります。詳しくは、国税庁ホームページ
【www.nta.go.jp】をご覧いただくか、最寄りの税務署に
お問い合わせ下さい。

【最寄りの税務署】 名護税務署:0980-52-2920

見逃さぬために！
あなたに近くに潜んでいます！

村民の皆様さん。警察では11月中を指名手配
被疑者捜査強化月間とし、特に重大な犯罪の
被疑者を早期検挙するために総力を挙げて
追跡捜査に取り組んでいるところです。

指名手配被疑者によく似た人を見かけた
という情報など、どんなささいなことでも結
構ですので警察に通報していただくようお願い
いたします。

名護警察署刑事課

電話 0980-521-0110

新城ハナさん 新百歳 内閣総理大臣から祝い状

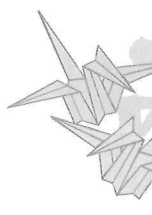
敬老の日の20日、島袋義久村長や宮城重徳副村長、平良修社協事務局長らは、今年百歳を迎えた新城ハナさん宅(塩屋区)を村長らが訪れ、祝福しました。

自宅には家族や親戚一同が集まり、多くの人が見守る中、内閣総理大臣、県知事からの祝い状、記念品などが島袋村長から贈呈されました。また、本村や村社協からも記念品が贈られました。

長男の新城和治さんは、「明治、大正、昭和と頑張ってきたのは、大宜味村や塩屋区の近所の方々が支えてくれたおかげです」と感謝の言葉を述べました。

ハナさんは明治43年生まれ、5人の子どもを育て、現在17人の孫と18人の曾孫に恵まれています。まだまだ元気で、新聞を毎日読み、ニュースや天気予報を必ずチェックし、連れて行く人がいけば喜んで畑にも行くそうです。

ハナさんを囲んで思い出話に花を咲かせたと、小さい頃、家が隣近所だったという宮城重徳副村長は、「戦世と戦後を力強く生き、元気で子どもたちを教育してきた塩屋の宝です。これからも元気で、120歳まで長生きして下さい。今日はおめでとうございませす」と祝辞を述べました。



ハナさんを囲んで家族と関係者らで記念撮影

塩屋区 敬老会

敬老の日の9月20日(月)、「笑い福いで健康長寿」をテーマにした塩屋区敬老会が同区公民館で行われ、お年寄りの方々や地域住民120余りが参加し、盛大に祝いました。

島袋義久村長は「区の成人会、青年会、区長さんがこういった会をつくってくれることは、本当にうれしい。地域の心が一つになっている証拠です」と話し、新聞記事を紹介しながら「おめでとうの多い人生におめでとうございませす。少しでも、小さいことでも、おめでとうといばい言えら人生にして下さい」と激励しました。また、島袋村長から、村からの敬老金が80歳以上の方々に手渡されました。

敬老会では、琉歌大賞に選ばれた人の表彰式や、塩屋保育所の元氣溢れる踊り、彩り豊かな衣装に身をまとった婦人会のダンス、塩屋青年会による力強いエイサーなど、たくさんの余興が組まれ、参加者たちは手拍子を打ちながら和やかな雰囲気を楽しんでいました。「えんどうの花」と「塩屋小唄」を参加者全員で歌ったあと、最後はみんなでカチャーシーを踊り、長寿を祝いました。

出席した宮城キクさんは、3人の孫が今回の琉歌大賞で表彰されたとうれしそうに語り「孫達と一緒に暮らしている家で、今日も賑やかだけど、今日の会は多くの人が集まり、みんなで賑やかな時間を過ごせて楽しかった」と笑顔で話してくれました。



みんな元気にカチャーシーを踊りました

「やんばるの家」 新百歳・風車・米寿合同祝い

特別養護老人ホーム「やんばるの家」で9月25日(土)、新百歳・風車・米寿を迎えた5名の合同祝賀会が盛大に行われ、家族やスタッフら約200人で長寿を祝いました。

新百歳の友寄敏子さん(上原出身)と風車を迎えた2人、米寿を迎えた2人計5人が、ひな壇に座り、島袋義久村長や伊集盛久東村村長をはじめ両者の関係者、親族から祝福を受けました。

新百歳の友寄さんには、島袋村長から国、県、村から祝い状や記念品が贈呈されました。また、米寿、風車を迎える方々にも島袋村長から記念品が渡されました。

お祝いを迎えた5人のお年寄りからは訪れた関係者にあやかり酒が振る舞われ、その後、家族らの余興で賑わい、最後はカチャーシーで会場が盛り上がりました。

またこの日、同施設で最高齢となる平良タマさん(謝名城区)が110回目となる誕生日を迎え、おめでたいことが重なる日となりました。

おめでとうございます
祝



島袋村長から祝者に祝い状が渡されました

村の人口

9月末現在

男	1,726人	(+13)
女	1,644人	(+6)
計	3,370人	(+19)

世帯数 1,648世帯(+14)

出生 1人	転入 16人
死亡 6人	転出 5人

※注()内数は対前月比

ご寄付

■村社会福祉協議会へ 野里 孝徳 様 ◎謝名城区 米寿祝記念として 2万円	◎野里 ハル 様 ◎謝名城区 米寿祝の記念として 2万円	◎照屋 まり 様 ◎大保区 故夫 紀男さんの香典返しとして 3万円	◎新城 ハナ 様 ◎塩屋区 新百歳祝いととして 5万円	◎ご家族 様 ◎塩屋区 島袋 房子さんの香典返しとして 10万円	◎ご家族 様 ◎塩屋区 島袋 房子さんの香典返しとして 10万円	◎ご家族 様 ◎塩屋区 島袋 房子さんの香典返しとして 10万円
---	---------------------------------------	--	--------------------------------------	---	---	---

「笑って元気」講演会

心理療法士・笑脳開発士の真栄田 絵麻先生を招き、笑いのヨガを取り入れた講演会を開催します!!

日時: 11月26日(金) 午後6時~8時まで
場所: 改善センター(2階ホール)

参加費は無料ですので、どなたでも
お気軽にご参加下さい

詳しくは、役場・住民福祉課44-3003
までお問い合わせ下さい。

満1歳お誕生日おめでとう!!

(タンカー祝い)

世界にたったひとつだけのスマイル!

明るく・元気で、
素直にすくすく
育ってね



はるか
宮城 遠楠 くん
(屋古出身)



みゆ
宮城 望夢 ちゃん
(塩屋出身)

輝く未来の
大宜味っ子!

11月 11 November ~ 12月 10 December

大宜味村カレンダー



1 月	◆第37回おおぎみ展 ◆区長会
2 火	
3 水	文化の日
4 木	
5 金	◆秋の遠足(大宜味幼稚園)
6 土	◆地区中学校駅伝競走大会 ◆県民体育大会(~28日)
7 日	◆津波小学校百周年記念式典及び祝賀会
8 月	振替休日(津波小学校)
9 火	
10 水	
11 木	
12 金	
13 土	◆ツールド・おきなわ2010(~14日) ◆第15回しまんちゅ芸能の夕べ
14 日	◆わくわく塩屋っ子タイム
15 月	振替休日(塩屋小学校)
16 火	
17 水	
18 木	◆幼稚園・小学校・中学校一斉授業参観日
19 金	
20 土	◆県中学校駅伝競走大会
21 日	◆地区中学校総合文化祭

22 月	振替休日(大宜味中学校)
23 火	勤労感謝の日 ◆森に学ぼう(植樹祭)大保ダム
24 水	
25 木	
26 金	
27 土	
28 日	知事選挙投票日
29 月	
30 火	
12月	December
1 水	◆区長会
2 木	◆塩屋・大宜味小学校修学旅行(~3日)
3 金	◆授業参観(大宜味中学校)
4 土	
5 日	
6 月	
7 火	◆村生徒指導連絡協議会 ◆大宜味中学校修学旅行(~10日)
8 水	
9 木	
10 金	

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。

村内あれこれ



大宜味・大兼久豊年踊り



大宜味・大兼久の両区合同で行う豊年踊りが9月4日(土)、大宜味小学校体育館で行われ、郷友会や区民約300名が参加しました。豊年踊りは松竹梅を含む全14演目が披露され、夜遅くまで賑わいを見せていました。

紙芝居の贈呈



創業60周年を迎えた光文堂コミュニケーションズ(外間政春社長)の宮城俊郎常務取締役ら4人が10月7日(木)、儀間比呂志さんが作画した紙芝居「りゅうきゅうにわとり」と木製の紙芝居台、そしてナレーションCDの贈呈のため、村長室を訪れました。頂いた紙芝居は大宜味幼稚園に寄贈され、園児たちの学習に役立てられます。また、今回贈呈に訪れた1人である山城仁さん(喜如嘉区)は、同社北部営業所の所長を務めています。(写真左)

シルバーカラオケ発表会



大宜味村老人クラブ連合会(新城繁正会長)主催による第11回シルバーカラオケ発表会が10月13日(水)、村農村環境改善センターで行われ、会場には知人の歌声を聞こうと約160名が詰めかけました。

2年ぶりの開催となる今回は、村老人会カラオケクラブのメンバーら15名が、17曲を熱唱し、最後は出演者全員で「おぼろ月夜」を合唱しました。

第33回ヤマシっ子運動会



「笑顔キラキラ ヤマシっ子 チャレンジャー」をテーマにしたヤマシっ子運動会が10月2日(土)、塩屋保育所で行われました。参加型の競技も多く、応援に駆けつけた家族も子どもたちと一緒に駆け回り、楽しいひと時を楽しみました。

キラリ おおぎみ

村内の農業、畜産、水産等を頑張っている若い人々を紹介するコーナー

田村窯(津波)

名前 田村将敏さん 麻衣子さん ご夫妻

事業内容 陶芸 日用雑器



「沖縄の焼き物が好き」。二人とも陶芸の仕事がしくて沖縄に来たという田村さんご夫妻。二人は作品に対する思いやイメージが似ている。多くの人に使って欲しい、特に地元の人に使ってもらいたいと、普段の生活で使う湯飲みや、お皿、マカイ(飯椀)など日用雑器を作っている。白化粧をほどこす白土は、大宜味村の土を使い、その土も自分たちで採取しているという。作品は沖縄の焼き物の伝統をベースにしており、昔ながらのデザインである唐草模様は、どこか懐かしさを感じさせる。「沖縄の伝統を守りながら作品を作っている」と話す将敏さんの表情からは、こだわりという言葉を超えて、沖縄の焼き物への愛着が伝わってくる。

田村さんご夫妻は去年の2月、津波に工房を開いた。今後は登り窯をつくって作陶することが目標。そして、陶芸が大宜味村の文化として根付くように、貢献していきたいと力強く話してくれた。

大宜味幼稚園運動会



「元気よくいろいろな運動遊びを楽しむ」を目的に、大宜味幼稚園運動会が10月10日(日)、大宜味小学校グラウンドで行われました。

家族や地域住民の応援を受け、子ども達は日頃の練習の成果をカーク杯揮舞し、「琉球太鼓」では暑さにも負けない、元気いっぱいの演舞を披露してくれました。

第30回ぶながや運動会ごっこ



喜如嘉保育所で、運動会ごっこが開かれ、家族や地域住民の方々が大勢詰めかけました。今回30回目となる運動会ごっこは、喜如嘉小学校の生徒たちによる獅子舞や父兄のエイサーがサプライズとして披露されるなど、節目に相応しい記念に残る運動会ごっことなりました。